

# 北海道のアーティストと環境活動のコラボレーション

平成21年度北海道ブロック「環境NGO・NPO地域ワークショップ」  
～北海道の環境への思い・保全活動の必要性を「見せる化・伝える化」する～

## 第1日(12/12)

北海道の環境保全団体共通の課題である活動の「見せる化」「伝える化」に必要なことを整理し、その課題をクリエイター（表現者）とのコラボレーションで解決している先進事例を学びます。また、クリエイターとのパートナーシップを考える座談会、自分たちの活動にどんな応用ができるかについてグループワークを行います。

### SESSION 01・13:00～

#### ワークショップ「活動と課題の共有」

参加者は自分たちの活動をどう伝え会員やサポーターを得ているか？自己紹介と各活動紹介、各団体の課題の抽出を行います。  
ファシリテーター：宮本英樹(NPO法人ねおす)

### SESSION 02・14:00～

#### 事例紹介「環境活動と表現活動のコラボレーション」

岡本洋典(写真家)

雨竜町での創作活動と地域との連携による環境保全

水野雅弘(株式会社Green TV Japan 代表)

環境映像のネット配信の成果と今後の可能性

北川陽稔(映像作家・写真家/Visual Activities)

クリエイティブチームによる環境活動とのコラボレーション

### SESSION 03・15:30～

#### 座談会「環境活動団体とクリエイター、私たちは一緒に何ができるんだろう」

環境活動団体とクリエイター両者の思いを共有し、環境活動のツールとして映像等を用いることの可能性と効果、パートナーシップのためのルールなどを探ります。

門間敬行(自然写真家/占冠村在住)

松井美奈(認定NPO法人霧多布湿原トラスト)

岡本洋典・水野雅弘・北川陽稔

司会：宮本尚(NPO法人北海道市民環境ネットワーク)

### SESSION 04・17:00～

#### グループディスカッション

事例発表、座談会を参考に、自分たちの活動にどんな応用ができるかを考えるグループワーク。  
ファシリテーター：宮本英樹、宮本尚

18:00～ネットワークタイム(懇親会) 参加費/実費  
参加者・講師のみなさんの自由な情報交換の場です。

## 第2日(12/13)

市民活動を効果的に伝える方法としての「映像」の使い方、利用の仕方を、具体的な事例を使って習得します。また、地域のクリエイターとのパートナーシップを、今後各団体がどんな方法で使っていくことが可能か、具体的な事業を考え今後につなげていきます。

### SESSION 05・9:00～

#### 「環境活動映像事例を読み解く」(事例を使った講義)

講師：北川陽稔

草野竹史(環境NGO ezorock)

制作事例「環境NGO ezorock」のイベントにおける環境活動を記録した映像作品の制作事例をもとに映像ツールの作り方・伝え方の工夫・映像をどのように公開するか(Web/DVD配布事例など)を学びます。

### SESSION 06・10:30～

#### ワークショップ

#### 「環境活動団体とクリエイターのコラボ企画を考える」

新しいパートナーシップの可能性をより具体的に、実現に向けて進めるための、まとめのワークショップ。例えば、活動映像の配信事業を考える、地域の学校向けESD教材(映像教材)をつくるなどのアクションプランを考えます。  
ファシリテーター：宮本英樹、宮本尚

12:00～ まとめ：成果物の発表・全体のふりかえり  
12:30 終了



### 参加申込み書

申込は… NPO法人ねおす (FAX.011-615-3914)

申込締切12/10

(ふりがな) ① _____	② _____	所属団体
氏名 ③ _____	④ _____	
住所： _____	連絡先 _____	
電話番号： _____	Eメールアドレスなど： _____	
この講座であらかじめ知りたいことなどがありましたらお書き下さい。		
12/12懇親会に 参加する・しない		

※団体として共有を行っていただけよう複数名の参加をおすすめします。  
※個人に関する情報は、本講座開催の目的以外には使用いたしません。

独立行政法人 環境再生保全機構 地球環境基金部

「地球環境基金」は、国内外の民間団体(NPO・NGO)が行う環境保全事業への資金の助成や人材育成、情報提供等の支援を行っています。

